

企画展

2025年7月5日(土)～9月21日(日)

吉村昭と

よしむらあきら

いわきたいらじょう

磐城平城

関連事業

講演会

「吉村昭 奇跡の生涯」

9月7日(日) 14時～15時30分

講師 谷口桂子氏(吉村昭三部著作者)

定員70名(先着順) 聴講無料 ※要事前申込

◆申込方法／いわき市立草野心平記念文学館に電話(0246-83-0005)または文学館公式サイトでの申込フォームによりお申し込みください。代表者氏名、お住まいの地域、電話番号及び聴講者全員の氏名と年齢区分を伺います。

◆受付期間／7月5日(土)～9月5日(金) 9時～17時(休館日を除く)

ギャラリートーク

7月13日(日)、8月3日(日)、9月14日(日) いずれも14時～14時30分 申込不要 要観覧券

小さな企画展

「心平の愛した花々 夏の花編」

7月11日(金)～9月28日(日)

スポット展示

「草野心平 史跡を歩く」

7月12日(土)～9月28日(日)



■主催／いわき市立草野心平記念文学館 ■協力／津村節子氏、吉村昭記念文学館、いわき市考古資料館 ■後援／朝日新聞 福島総局、いわき民報社、FMいわき、福島民報社、福島民友新聞社

＜利用のご案内＞

- 開館時間／9時～17時(入館は16時30分まで) ※7、8月の土曜日は9時～20時(入館は19時30分まで)
- 休 館 日／月曜日、7月22日、8月12日、9月16日(7月21日、8月11日、9月15日は開館)
- 観覧料(常設展示観覧料も含む)／一般440円(350円) 高・専修・高専・大生330円(260円) 小・中生160円(130円)
※()内は20名以上の団体割引料金

○いわき市内に住所を有する65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料です。
○いわき市内の小・中・高・専修・高専生は、土曜日・日曜日、無料です。
○受付で確認できるものの提示をお願いします。

＜交通のご案内＞

- JR常磐線いわき駅から車で約20分
- JR磐越東線小川郷駅から車で約5分
- 常磐自動車道いわき中央ICから約20分

□背景画像／「磐城平城下絵図」部分 1789年 いわき市指定有形文化財
□写 真／吉村昭 山口県岩国市にて 1969年 写真提供：吉村昭記念文学館
□書 影／吉村昭『新義隊』2005年11月 朝日新聞社 小野一雄氏蔵

いわき市立草野心平記念文学館

Kusano Shimpei Memorial Literature Centre, Iwaki City

〒979-3122 福島県いわき市小川町高萩字下夕道1番地の39

TEL (0246)83-0005 FAX (0246)83-2939 E-mail info@k-shimpei.jp URL http://www.k-shimpei.jp/



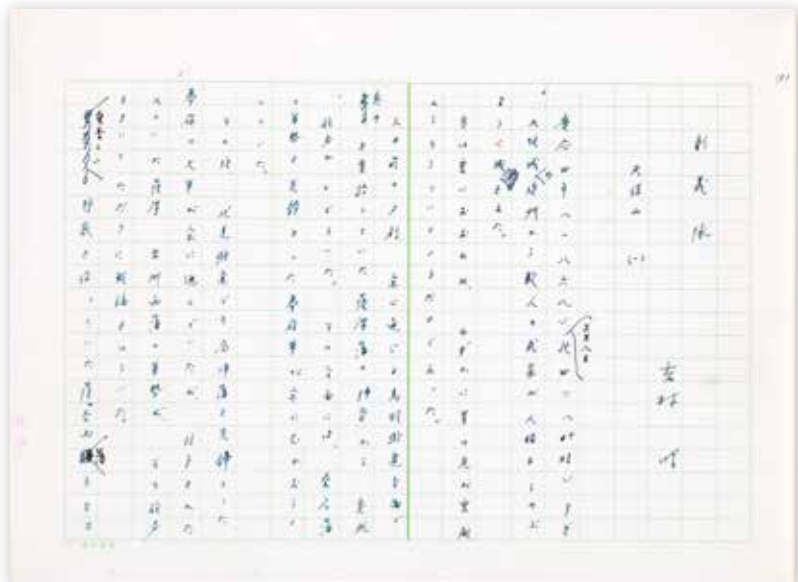
ホームページ



X

小説家・吉村昭は、最後の長篇歴史小説となった『彰義隊』に、磐城平城落城の様子も描いています。入念な取材を常とした吉村は、2002年9月と2003年7月に、日帰りでいわき市平を訪れ、主人公となる輪王寺宮ゆかりの地をたどりました。

本展では、吉村昭の生涯と代表作品を紹介するとともに、『彰義隊』で描かれた磐城平城と、吉村が取材で知った幕末の泉藩や磐城平藩に関連する史料、磐城平城跡の発掘調査で出土した遺物等を展観し、いわき市内の江戸時代を代表する史跡・磐城平城を紹介します。



吉村昭 自筆原稿「彰義隊」
吉村昭記念文学館寄託資料
写真提供：吉村昭記念文学館



吉村昭に貸し出された『いわき市史』第2巻 近世
1975年7月 いわき市
「第七章 いわき戊辰史」が『彰義隊』の参考文献となった。
小野一雄氏蔵



吉村昭執筆風景 平成初期
東京都三鷹市の自宅の離れにある約6畳の書斎にて
写真提供：吉村昭記念文学館

吉村 昭

1927(昭和2)年5月1日～2006(平成18)年7月31日

現在の東京都荒川区東日暮里六丁目生まれ。学習院大学在学中に執筆活動を開始。1953年、大学の文芸部で出会った北原(のち津村)節子と結婚。1966年に「星への旅」で太宰治賞受賞。同年、「戦艦武蔵」を発表しベストセラーとなる。「死とはなにか、生とはなにか」を主題に、人間の本質を探究し、数多くの短篇と長篇を執筆した。入念な取材をもとにした作品は、戦史・歴史・医学・動物小説など幅広い題材に及ぶ。

『彰義隊』

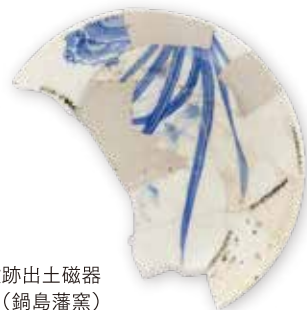
吉村昭が2004年10月18日から2005年8月19日まで「朝日新聞」に連載し、吉村の最後の長篇歴史小説となった。

1868(慶応4)年に起きた戊辰戦争を、彰義隊に擁立された輪王寺宮を主人公に描いた作品で、「奥羽列藩」の章には輪王寺宮が磐城平藩領に入り、前々藩主・安藤信正が拝謁したこと、「仙台」の章には磐城平城落城の様子が描かれている。

磐城平城

1603(慶長8)年に築造が始められたといわれ、改修を経ながら1868(慶応4)年に戊辰戦争で落城・焼失するまで、磐城平藩の重要な儀礼・政治の場だった。

磐城平城本丸御殿跡出土磁器
(鍋島藩窯)



会期中の催しのご案内 ※申込方法等、詳細は文学館公式サイトをご確認ください。

「カエルのクラフトワークショップ」 7月19日(土) 14時～15時 心平生家

インクがいない不思議な紙版画でカエルをつくります。定員10組20名(先着順)／要申込 6月27日(金)より受付／参加無料

サマーナイトの催し 7月5日(土)、26日(土)、8月2日(土)、8月9日(土)、8月16日(土) 文学館アトリウムロビー

各回定員70名(先着順)／要申込 7月開催は6月20日(金)、8月開催は7月5日(土)より受付／鑑賞無料

子どもじゃんがら 8月11日(月・祝) 11時～11時20分 心平生家

実演 小玉郷土芸能クラブ／鑑賞無料

移動水族館 8月24日(日) 10時～15時 文学館エントランス前／当日受付／参加無料

同日開催 おもちゃ広場 文学館アトリウムロビー／当日受付／参加費500円

小川地区の農産物&飲み物&軽食(キッチンカー)を販売

2025日程「夏の詩のセミナー」 8月30日(土) 10時～17時 文学館小講堂

「日程」主催 文学館共催／当日受付／聴講無料

アトリウムコンサート 9月21日(日) 14時～15時30分 文学館アトリウムロビー

演奏 いわき市立小川中学校吹奏楽部 定員70名(先着順)／要申込／観覧無料

朗読サロン 文学館ボランティアの会事業

7月12日(土)、8月2日(土)、9月6日(土) いずれも11時～12時

楽しみながら朗読を学びます。お気軽にご参加ください。 文学館小講堂／参加無料

文学館えほんのひろば

アトリウムロビーのえほんのひろばは、どなたでも無料でご利用いただけます。豊かな自然を眺めながらお楽しみください。

